



日本医療機能評価機構認定病院



第 71 号  
2025. 6



社団医療法人 啓愛会

美山病院

〒023-0132 奥州市水沢羽田町字水無沢495-2

TEL 0197-24-2141

FAX 0197-24-2144

URL <https://www.keiaikai-miyama.jp/>

# 美山だより

## 理 念

よき医療とやすらぎの環境

## 美山病院の基本方針

- 1・地域医療に貢献し、すべてのサービスに誇りと責任を持ち愛される病院になります。
- 2・医療人としてよりよい医療や看護が提供できるよう自己研鑽します。
- 3・安心した療養生活ができるように心の通った介護をいたします。
- 4・健全経営を確立し、常に個人と組織が向上する環境を保ちます。
- 5・病院組織をあげて医療の安全確保や感染対策に最善を尽くします。

## 令和7年6月5日にふれあい看護体験を行いました

令和7年6月5日、金ヶ崎町立金ヶ崎中学校3年生の男子5名がふれあい看護体験を行いました。病院内を見学し、たくさんの職種の方が患者さんに関わっており、患者さん一人ひとりのケアの違いや、入院生活での気分転換の工夫などを学んでいました。

今回、男子学生ということで、いつもと違う体験内容を検討し、心電図モニター装着や、視覚や筋力低下を実感してもらえるように軍手やサングラス着用、手足におもりを付けた高齢者体験を行いました。トロミのジュースやお茶を実際に飲む体験も行いました。

ふれあい看護体験を通して学生からは、「看護師は笑顔で楽しそうに患者さんと接していましたが、実際に看護体験をしてみると、大変な仕事をしていると感じました」と意見をいただきました。医療従事者の道へ進んでもらえるよう、今後もふれあい看護の受け入れを行っていきます。



金ヶ崎中学校3年生の皆さん！



高齢者豆移動体験



全盲者の体験と介助



トロミジュース体験



心電図体験



視界が悪くなるメガネとおもりを付け高齢者体験をしている様子



手洗いチェッカー体験



車椅子体験



1P…ふれあい看護体験

2P…新入職員からのメッセージ

3P…新入社員研修紹介/看護の日イベント

4P…奥州FMラジオ企画「看護のチカラ。」



# 新入職員からのメッセージ

美山病院の未来を担う9名の新入職員を迎える事ができました。  
患者さんの充実した療養生活のためにこれからも努力を続けていく  
新入職員のメッセージを紹介いたします。

看護師  
佐藤 紗香



明るく笑顔で頑張ります！  
よろしくお願いします。

看護師  
千葉 詩桜



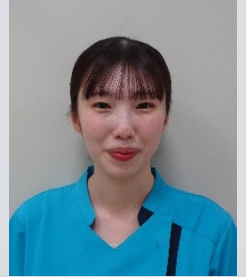
患者さんやご家族に寄り添った  
看護ができるように精一杯頑張ります。

看護師  
小嶋 日妃音



笑顔と感謝の気持ちを忘れず、  
精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

看護師  
奥野 理央



患者さんやご家族に寄り添い、  
一人ひとりに合った看護を提供  
できるように頑張ります。

作業療法士  
小野寺 紗衣



日々の関わりを大切に精一杯  
頑張ります。よろしくお願いします。

医事課  
佐藤 ゆきえ



早く仕事を覚えて、即戦力  
になれるように頑張りたい  
と思います。

総務課  
佐藤 公



初めての業種ですが、精一杯  
頑張ります。よろしくお願いします。

管理栄養士  
武田 尚子



早く戦力になれるよう頑張  
ります。よろしくお願いします。

管理栄養士  
北田 未奈子



明るく笑顔を忘れずに頑  
張ります。



## 令和7年4月に新人研修を行いました

今年度の新人看護師を迎え、5日間の研修を行いました。研修内容は、組織理念の理解・電子カルテ操作・フィジカルアセスメント・認知症患者のケア・医療安全・感染予防対策・身体拘束体験・褥瘡予防対策。栄養科とリハビリ科より、栄養方法・食事介助や口腔ケア・車椅子移乗とポジショニング方法の講義と実技指導。フクダコーリン様とユニ・チャーム様から医療機器取り扱い方法とオムツの当て方のご指導をいただきました。また、今年度から年間新人看護師教育計画を作成し、プログラムに沿って新人看護師が基本的な看護実践能力を習得できるよう援助していきます。



病室を想定したおむつ交換や車椅子介助の様子



電子カルテの操作方法を学ぶ様子

## 令和7年5月12日に看護の日イベントを行いました

5月12日は「看護の日」です。2025年の全国統一のメインテーマは「看護の心をみんなの心に」です。当院では皆様の健康を願い、減塩食についてお伝えし、減塩食レシピ、ドリップコーヒー、ポケットティッシュを来院の皆様へお渡ししました。今年度はネスレ日本株式会社様、東洋羽毛工業株式会社様にお越しいただき、共に「看護の日」を盛り上げていただきました。



看護の日を通して、  
「看護の心、ケアの心、  
助け合いの心」を  
大事にしていきたいと思います





# 奥州エフエム様のラジオ企画「看護のチカラ。」に当院看護師が出演しました

令和7年5月17日（土）に、奥州エフエム様のラジオ企画「看護週間 2025 看護のチカラ。」に当院の看護師である佐藤望美さんが出演し、放送されましたので、当時の放送内容についてご紹介いたします。

看護師になって何年目ですか。また、どのようなお仕事をされていますか。

4年目になります。療養病棟で勤務しています。入院生活において、患者さんそれぞれに合わせた身の回りのサポートをさせていただいております。

佐藤 望美さん

看護師を目指したのはいつ頃で、どのような理由で目指したいと思ったのですか。

高校2年生くらいの時です。人の役に立つ仕事をしたいと看護士を目指しました。

実際にお仕事されてきた中で、心に残っているお話があれば教えてください。

初めて患者さんを看取ったときが印象に残っています。急変対応が初めてですごく混乱しましたし、患者さんの最後に関われるのが自分だと思ったときに、患者さんのためにやらなければならないケアは、これで合っているのかと不安になりましたが、ご家族様から感謝の言葉をいただいて、とてもうれしく思い、看取りのケアについてもっと勉強しようと思うキッカケになりました。

お仕事をされてきて、よかったなと思うことがあれば教えてください。

認知症の患者さんで表情が乏しかったり、自発的な発語がない患者さんに笑顔が見られたり、ありがとうと声をかけてもらえたときがうれしいです。

これからどんな看護師になっていきたいと考えていますか。  
また、努力されていることなどがあれば教えてください。

患者さんにも、一緒に働くスタッフにも信頼される看護師を目指して行きたいと思います。そのためにも、まず決められたことはしっかりと行うこと、挨拶や患者さんへの声がけも丁寧に行うといった、傾聴する事を意識して仕事に取り組んでいます。

日々努力されて、これからも素敵な看護師を目指して頑張ってください。  
今日は美山病院で看護師をされている佐藤望美さんにお話を伺いました。  
佐藤望美さん、ありがとうございました！